

令和3年1月15日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

※この情報は、1月14日 午後5時45分にJSC ウェブサイトに掲載しております。

JSC拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（JSC/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC/東京都北区西が丘）に勤務する職員（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることが1月13日に判明しました。

当該職員は体調不良のため、1月12日に医療機関で検査を受検、13日に陽性が判明しました。

当該職員の行動履歴を確認した結果、年末より1月14日までHPSCでの勤務がない状況であり、他の職員、施設利用者等に濃厚接触者はなく、現時点では保健所からはHPSC関連の濃厚接触者について連絡は受けていませんが、営業施設への影響はないと判断されることから、HPSC各施設の利用を継続しています。

なお、現時点でHPSCの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

HPSCでは現在、外部来訪者、職員への施設の入館に対しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行います。

以上